



12月5日(土)に、八代家住宅で今年度最後のイベント「八代家で冬支度」が行なわれました。

(内海)

第1部は「昔の大掃除体験」。昔ながらのお掃除の方法を、先生に教えていただきました。

手拭いを姉さんかぶりして、まずは座敷の掃除からスタート。はたきをかけてから、座敷箆で畳の上のゴミを掃き出します。半乾きのお茶殻を畳に撒いてから掃くと、お茶殻にホコリが絡まり、よりきれいになります。

続いて、板の間の掃除です。最初に先生が、束ねた青竹を使っての煤払いの方法を見せてくれました。このようにして、梁などについた煤を払ったそうです。その後、子ども達は米の研ぎ汁で絞った雑巾で床面を拭き、それから、米糠が入っている糠袋を使って大黒柱などの柱を磨きました。拭けば拭くほど、磨けば

磨くほど、床や柱が光っていくので、子ども達も大喜び。お家の床や柱も磨いてみる、と大はりきりでした。

先生からは、小さい頃の掃除体験のお話もうかがいました。朝起きて朝食前に掃除をすることが子どもの仕事だった、ということや、大掃除の後に餅つきをして、そのお餅で作った鏡餅を神棚などに上げた、というお話を聞きました。今回も、カマドの神様と神棚に小さな鏡餅を上げて、大掃除体験を終りました。

第2部は、「幻燈上映会」。幻燈とは、昔ながらのスライド映写機のことです。

映画などが一般的でなかった時代、子ども達や若い人達の集まりでよく上映されたようです。映画とは違い、スライドの1コマ1コマを、カシャッカシャツという音とともに手動で切り替えていきます。スクリーンには、白いシートを使いました。

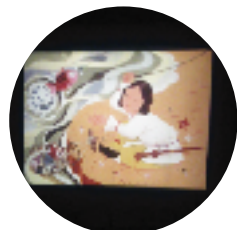
上映に先立ち、「幻燈」という言葉が出てくる、宮沢賢治の『やまなし』が朗読されました。

幻燈機とフィルムは、明野保育所からお借りしました。これらはとても貴重なもので、県内を探してもなかなか見つかりません。上映作品は、「うみさち やまさち」「かさじぞう」「かくれみの」の3作品。幻燈は無声なので、朗読の方がスライドの切り替えにあわせてお話を読んでいきます。珍しい幻燈と懐かしいお話を、皆さん楽しんで下さったようです。

これで、「見るだけじゃもったいない！ 重要文化財『八代家住宅』」のイベントは全て終了です。今年度は、「昔の暮らし」に焦点をあてたイベントを実施してきましたが、参加して下さった皆さんが、八代家住宅において昔の暮らしを味わい、生活の知恵や、昔ながらの楽しさを感じて下さったら嬉しいです。



第1部と第2部の入替時間は、おふるまいの時間。カマドで、炊きたてごはんと地元野菜たっぷりの豚汁を作りました。使用した食器は、八代家住宅のお蔵の中にあつた漆塗りのお椀とお膳です。八代さんのご好意で、今回使わせていただきました。とても豪華です！



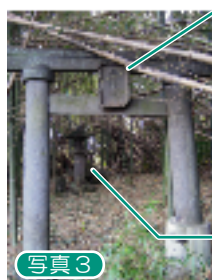
かやぶんミニ★ニュース 12月25日(金)お天神講

12月25日に、明野町浅尾新田地区の小学生のお天神講を見学させていただきました。

「かやぶんかわら版」45号にも書きましたが、お天神講とは「天神様」、つまり、学問の神様「菅原道真公」に学問の向上を祈願する行事です。子ども達は「天満天神宮」という言葉を習字で書き、それを奉納します。浅尾新田地区は子どもの数が多いため、小学生と中学生に分かれて行ないます。6年生の児童が、準備と下級生への指導をします。完成した習字を持ち、諏訪大神社境内に奉納に行き、お参りをしました。



習字を奉納する場所は「天神社」です。明野町にある天神社はほとんどが石祠の形をしています(写真1)、その他に特徴的なものもあります。写真2は浅尾地区の天神社。石棒2基が天神社となっています。写真3は厚芝地区の天神社。天神社自体は石祠の形をしていますが、その前に立派な石鳥居があり、「天神宮」と刻まれた額束がついています。天神社が作られた後に奉納されたものです。



↑額束

←厚芝地区の天神社

明野町内には、10地区13基の天神社(石造物)があります。お天神講を行なうけれど、天神社が無い地区もあります。その場合は、その地区で「天神社」と決めた場所や、道祖神などの他の石造物に奉納し、祈願しているようです。天神社が失われた地区にも、天神信仰が広がっていった様子がうかがわれます。

※かやぶんかわら版バックナンバーは、ウェブサイトで見ることができます!

小中学生対象イベント(参加費500円)

=ドキドキ! まいぶんシリーズ=

2010年 1月の予定～

★囲碁にチャレンジ!

はじめての子ども、ベテランさんも集まれ～☆
日にち: 1月15日(金) 午後5時～7時

★茶道教室

美味しいお菓子をいただきながらお作法を覚えよう!
日にち: 1月18日(月) 午後5時～7時

★Specialイベント! そばうち体験♪

そばうちをたいけんしよう! 畑で採れた野菜も天ぷらにするよ。美味しい天ぷらそばを食べよう♪
日にち: 1月23日(土) 午前10時～12時

★手話をやってみよう!

クイズやゲームで、楽しみながら手話を覚えよう♪
日にち: 1月28日(木) 午後5時～7時

ドキドキ! 埋文シリーズで、いろんな体験を楽しもう♪ 参加者申し込み受付中です!
お問い合わせは茅ヶ岳歴史文化研究所まで。

=ご寄付=

篠原 幸子 様 10,000円 篠原 千里 様 5,000円
篠原 穂子 様 5,000円

以上の方々にご寄付をいただきました。誠にありがとうございました。

=会員募集=

茅ヶ岳歴史文化研究所では、私たちと一緒に活動してくださる方、ご賛同いただける方を募集しています。

こんなことをやってみたい人は、ぜひ!

- 歴史や文化財の研究を通じて知識を深めたい
- 活動を通じて文化財保護や活用に役立ちたい
- イベントを通じてさまざまな人と交流したい

入会金: 1000円 年会費: 1000円

=編集後記=

八代家のイベントも最終回を迎えました。八代家住宅での昔の暮らしの一端を、味わっていただけたでしょうか。イベントは終了しましたが、八代家住宅サポーターズは今後、文化財建造物についての小冊子作りを行っていきます。サポーターも継続して募集しています。詳しくはかやぶんへお問い合わせ下さい。

かやぶん会員の皆様、地域の皆様、今年も大変お世話になりました。皆様よいお年をお迎え下さい。

かやぶんかわら版 第57号

平成21年12月28日発行

特定非営利活動法人 茅ヶ岳歴史文化研究所(かやぶん)

〒408-0204 北杜市明野町上手8310
明野歴史民俗資料館内

TEL/FAX 0551-25-2019
ウェブサイト <http://www.kaya-net.jp>
E-mailアドレス info@kaya-net.jp